

学 科	派 遣 先	職 業	氏 名	研 修 期 間	学 校 名
家 庭	福島文化専門学校	教 諭	本 田 昇 子	7 / 27 ~ 7 / 30	田 島
"	"	実習助手	佐 伽 羅 洋 子	"	若 松 女 子
"	福島工業試験場	教 諭	渡 辺 た づ	7 / 27 ~ 8 / 2	川 俣
"	"	"	本 田 ノ ブ	"	安 達
"	"	"	門 脇 紀 美 子	"	福 島 農 蚕
工 業	福島県教育センター	"	根 本 健 作	7 / 21 ~ 8 / 10	二 本 松 工 業
"	"	"	小 泉 貞 一	"	白 河 実 業
"	"	"	阿 部 正 己	"	塙 工 業
商 業	"	"	鈴 木 晉 夫	"	福 島 商 業
"	"	"	清 信 悅 孝	"	小 高 商 業
"	"	"	住 谷 義 直	"	東 白 川 農 商

## 8 定時制・通信制教育

### (1) 高等学校定時制・通信制教育研修会

#### ① 目 的

定時制・通信制教育の諸問題について研究協議を行い、担当教員の資質の向上をめざすとともに、定時制通信制教育の充実を図る。

② 期 日 昭和58年6月13日(月)~6月15日(水)

③ 会 場 福島県教育センター

④ 参 加 者 数 29名

#### ⑤ 研究内容

下記の内容について研究協議した。

##### ア 学習指導について

勤労青少年の学習意欲の高揚をはかるには、学習指導法をどのように改善したらよいか。

(教科指導を中心に実践研究を含める。)

##### イ 生徒指導について

定時制・通信制の当面する生徒指導上の諸問題にどのように対処したら実効が期待できるか。

(生徒指導の具体的事例も含める。)

### (2) 定時制・通信制教育修学指導事業

#### ① 目 的

この事業は、勤労青少年の重要性にかんがみ、勤労青少年に高等学校生活の意義を学ばせるとともに、生徒相互間、教師と生徒間の人間的接触を深めさせ学習意欲の向上を図るために、定時制課程及び通信制課程の生徒を対象に集団宿泊指導を行う。

#### ② 実 施 状 況

##### ア 対象学年

1年生から4年生まで

##### イ 参加校及び参加生徒数

定時制10校377名(参加率86.9%)

通信制2校129名(参加率29.8%)

##### ウ 研修日程

2泊3日

#### エ 研修場所

- ・国立磐梯青年の家
- ・福島県海浜青年の家
- ・南会津野外活動センター
- ・福島県青少年会館

## 9 学 校 訪 問

#### (1) 目 的

各県立学校を訪問し、学習指導、生徒指導、進路指導、管理運営等の実態に接し、学校経営の充実を期するための諸問題について検討し、必要に応じて相談、助言、指導を行うことを目的とする。

#### (2) 領域並びに観点

- ① 教育課程
  - ② 学習指導
  - ③ 生徒指導
  - ④ 進路指導
  - ⑤ 現職教育
  - ⑥ 教職員の組織構成及び校務分掌等
  - ⑦ 服務一般
  - ⑧ 施設設備、環境等
  - ⑨ 防火と事故防止
- 特に、今年度の重点目標の達成の度合や当面する諸問題に対応する方策等に主眼をおいて協議を深める。

#### (3) 訪問校一覧

- 福島県立 安達高等学校
- 〃 棚倉高等学校
- 〃 安積女子高等学校
- 〃 坂下高等学校
- 〃 福島高等学校
- 〃 石川高等学校
- 〃 須賀川高等学校
- 〃 原町高等学校
- 〃 相馬女子高等学校
- 〃 双葉農業高等学校
- 〃 四倉高等学校
- 〃 福島東高等学校
- 〃 福島女子高等学校
- 〃 平工業高等学校
- 〃 好間高等学校
- 〃 平商業高等学校
- 〃 会津工業高等学校